

2009年度

科目名	比較文学A			
担当教員	林 進			
配当	文 2・教育2・人間2		コード	54100
開期	前期	講時	金曜日4限	単位数 2
授業テーマ	日本文学と西欧文学の比較			
目的と概要	三島由紀夫、トマス・マン、川端康成、谷崎潤一郎、森鷗外、カフカ等、古今東西の作家の文学作品をテーマ別に比較しながら、あるいは文学と他の芸術・学問分野を比較検討しながら、現代社会における文学の意味と機能を考える。映画ビデオ等も適宜活用しながら解説する。			
成績評価法	学期末のレポートと平常点で評価する。			
テキスト	プリント配布			
参考書	『三島由紀夫とトマス・マン』林進著/鳥影社、その他授業中に紹介する。			
履修に 当たっての 注意・助言				
講義計画				
第1回 オリエンテーション——比較文学とは何か				
第2回 小説と叙事詩(1)小説の理論——三島由紀夫『潮騒』とトマス・マン『トニオ・クレーガー』				
第3回 小説と叙事詩(2)古典主義美学と近代の分裂——三島『潮騒』とマン『トニオ・クレーガー』				
第4回 愛の不能(不感症)——三島由紀夫『音楽』と精神分析				
第5回 愛の悲劇——ソフォクレス『オイディップス王』と三島由紀夫『熱帯樹』				
第6回 武士道(1)——三島由紀夫『剣』(1)				
第7回 武士道(2)——三島由紀夫『剣』(2)				
第8回 愛の孤独——三島由紀夫『愛の渴き』				
第9回 三島由紀夫と映画——『からつ風野郎』から『人斬り』へ				
第10回 表層のエロス(皮膚と筋肉)——谷崎潤一郎(『刺青』)と三島由紀夫				
第11回 学生起業家とヤミ金融——光クラブ事件と三島由紀夫『青の時代』				
第12回 美男へのレッスン(スター誕生)——美輪明宏と三島由紀夫と『黒蜥蜴』				
第13回 力への意志あるいはルサンチマンの美学——ニーチェの思想と三島由紀夫『金閣寺』(1)				
第14回 力への意志あるいはルサンチマンの美学——ニーチェの思想と三島由紀夫『金閣寺』(2)				
第15回 総括				